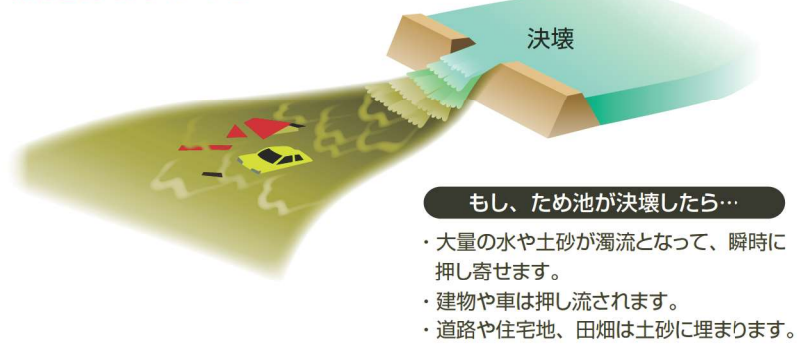


ため池ハザードマップ

みやした いけ 宮の下ため池

このマップは、晴天時の地震により、ため池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、宮の下ため池が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。



いざというときの緊急連絡先

消防	火事・救助・救急	119 (局番なし)
警察	事件・事故の通報	110 (局番なし)
熊本市役所		096-328-2111
熊本市 南区役所		096-357-4111
熊本市 南消防署		096-212-0119
熊本南警察署		096-326-0110
九州電力 宇城営業所		0120-986-605
NTT 西日本 (電話の故障)		113 (局番なし)
ガス	※販売店の電話番号を記入してください。	
自治会長		
消防団		

携帯電話などに事前登録しておけば、外出先でも防災情報を受け取れます

●熊本市災害情報メール

<https://service.sugumail.com/kumamoto/>

登録無料

熊本市の緊急防災情報 (避難勧告) など



●熊本県防災情報メールサービス

<https://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>

登録無料

県内の防災情報、最新の気象情報、避難情報 など



いざという時の連絡手段

●災害時の安否確認

災害時には、電話やインターネットを利用して被災地にいる方の安否確認を行うことができます。

電話からは 災害用伝言ダイヤル ☎ 171 (局番なし)

パソコン・スマートフォン・携帯電話からは web171

<https://www.web171.jp/>

●ため池決壊について知ろう

ため池決壊の原因 (地震と大雨)

地震



本ため池では、2016年(平成28年)熊本地震で、堤体に亀裂やはらみ出し等の変状が発生しました。

なお、現在は、復旧工事が完了しています。

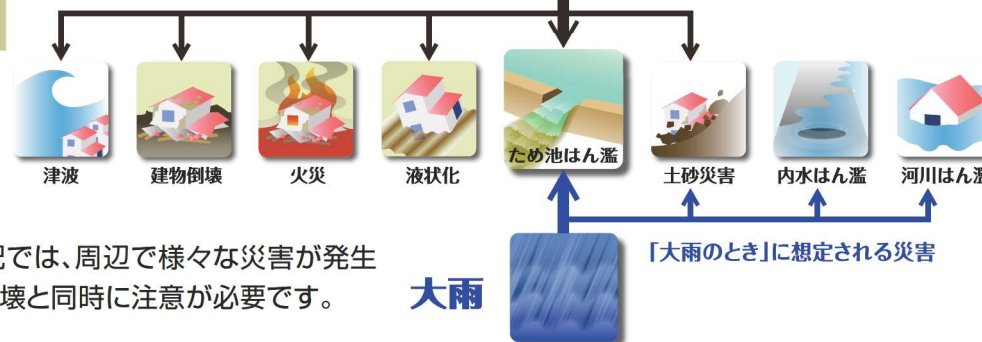
大雨



近年、短時間に激しく降る大雨(ゲリラ豪雨)が日本各地で増加しています。台風や梅雨時期に雨が降り続けると、ため池の水位が上昇し、ため池決壊のおそれがあります。

本ため池における亀裂発生の様子 (熊本市撮影)

「地震のあと」に想定される災害

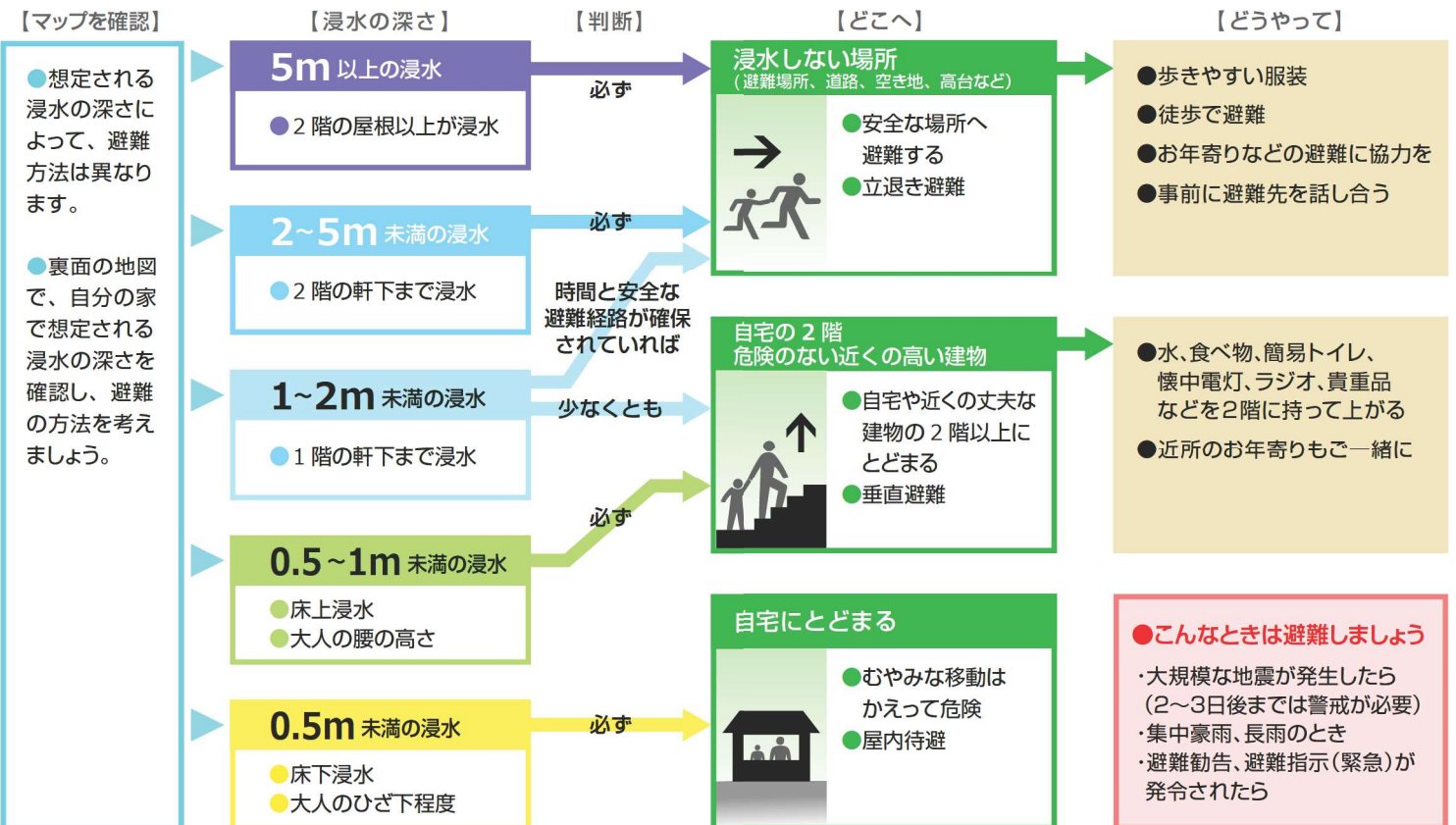


ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で様々な災害が発生していることが考えられます。ため池決壊と同時に注意が必要です。

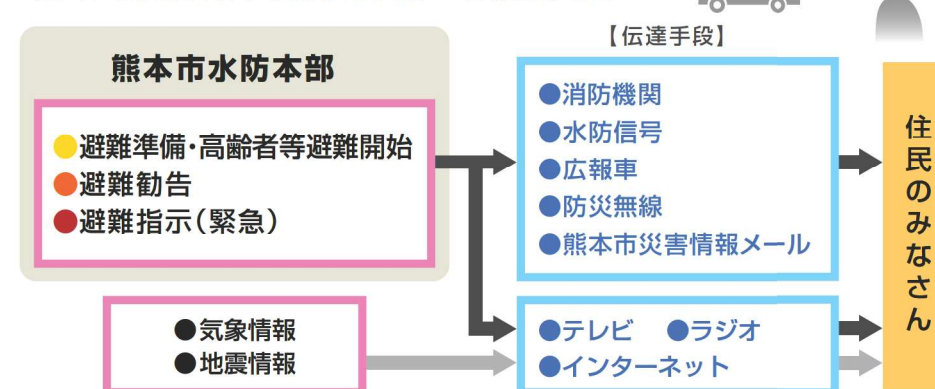
●状況に応じた避難をしよう

ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ



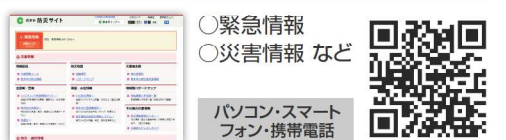
●正確な情報を入手しよう

避難情報や気象情報の伝達経路



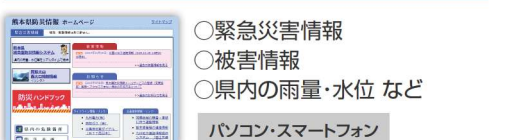
インターネットによる最新情報の入手先

●熊本市 防災サイト



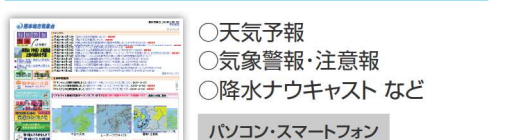
<http://www.city.kumamoto.jp/bousai/>

●熊本県防災情報ホームページ



<http://cyber.pref.kumamoto.jp/bousai/>

●気象庁(熊本地方気象台)



<http://www.jma-net.go.jp/kumamoto/>